

安全・安心、快適で住みやすいまち

市立小中学校の耐震化スケジュール



市内の全小中学校（14小学校・6中学校）の耐震化率100%に向け平成27年度を最終目標に工事を進めていきます！



耐震化が必要とされる小中学校は下表のとおりです。（平成24年3月末現在）

24年度	25年度～27年度
羽曳が丘小学校 峰塚中学校	西浦小学校 丹比小学校 高鷲南小学校 古市南小学校 埴生南小学校 誉田中学校 高鷲中学校

小中学校
耐震化率

100%

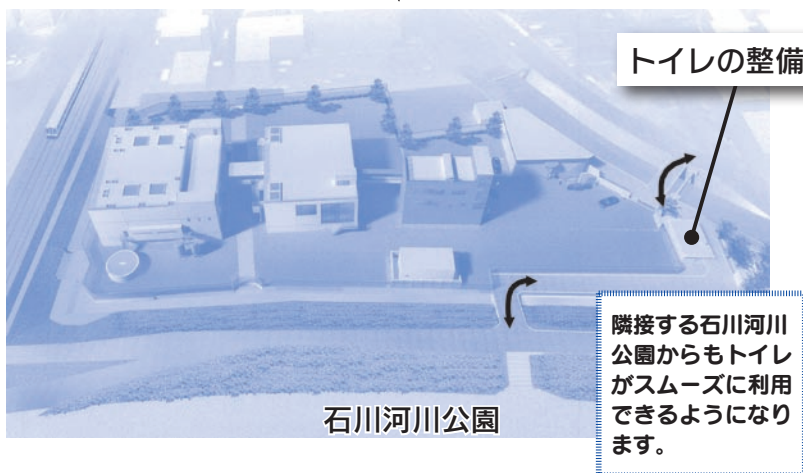
※埴生小学校は羽曳野中学校（耐震補強済み）との一体的な整備を進めます。

石川浄水場更新・耐震化工事を実施!

石川浄水場は昭和44年に建設され、以来42年以上市内の上水道の供給を担ってきました。現在、市全体給水量の約3割を受け持つ重要な水道施設です。

老朽化への対応、さらなる浄水処理の適正化に加え、浸水被害や大規模地震等災害への対策のため、平成24年2月から約4年をかけて整備を行ってまいります。

「安心・安全、快適で住みやすいまち」づくりを目標に、市民生活に欠くことのできない重要なライフラインである上水道施設の補強をすすめていきます。



トイレの整備

隣接する石川河川公園からもトイレがスムーズに利用できるようになります。

石川河川公園

プロポーザル方式について

更新・耐震化工事にかかる事業者の選定は「公募型プロポーザル方式（設計・施工一括方式）」を採用しました。この方式は、工事受注の施工者を広く募り、その提案から、豊富な経験、実績、優れた創造力、技術力および信頼性を有する最も適した施工者を、受託候補者として選定するための方式です。

審査を行う委員は次の外部専門家4人となりました。

- 河川・地下水など水環境を専門とする元大阪教育大学教授
- 情報システムを専門とする大阪市立大学大学院教授
- 土木材料・施工・建築マネジメントを専門とする京都大学大学院教授
- 水処理全般を専門とする大阪市立大学大学院教授

また、提案審査の評価方法は、国交省のガイドラインなどを基に右表のとおり配点としました。

審査結果について

審査委員会は全4回開催し、1月、大成建設(株)関西支社様を本事業の受託候補者と決定しました。技術評価201点、経済性評価80点で、合計得点が281点となり、最も優秀な提案と評価されたものです。

透明性・公平性を確保しながら、コストと効果のバランスがしっかりととれた選定ができたことを皆様にご報告いたします。

羽曳野市長 北川 嗣雄

評価の配点と最優秀提案者の得点

評価内容	配点	得点	
技術評価 (70%)	①設計施工上での実施体制及び基本方針	88点	201点
	②設計施工内容に関する事項	128点	
	③環境面への配慮事項	16点	
	④施設維持に関する事項	32点	
	⑤その他提案事項	16点	
経済性評価 (30%)	120点	80点	
総合評価	400点満点	281点	